

日立 ルームエアコン

室内機 25A・B・C・D

タイマーランプ(橙色)の点滅

点滅回数	表示理由	チェックポイント
1	四方弁回路の異常	①室内熱交換サーミスタの抵抗値(25℃:約10kΩ 30℃:約8kΩ 35℃:約6.5kΩ)確認 異常があれば室内熱交換サーミスタ交換 ②四方弁コイルの抵抗値を確認 異常があれば四方弁コイル交換 異常がなければ四方弁点検
2	強制冷房運転中	室内機の強制冷房SWを押しっぱなし解除する
3	室内回路の異常	室内端子台温度ヒューズ導通確認 ・OK:室内電気品(制御基板)交換 ・NG:室内端子台交換(Fケーブルの剥き寸法、芯曲り確認修正)
5	パワーリレー接点溶着	・室内電気品(制御基板)交換
9	室内熱交換、室温サーミスタ、湿度センサ異常	①室内熱交換、室温サーミスタのコネクタに抜け、接触不良があれば修正 ②室内熱交換、室温サーミスタ抵抗値確認(25℃:約10kΩ 30℃:約8kΩ 35℃:約6.5kΩ) 異常があれば室内熱交換、室温サーミスタ交換 ③一旦電源プラグを抜き、湿度センサに息を吹きかけ、電源プラグを差し込んでリモコンで運転する ・タイマーランプが9回点滅すれば湿度センサ搭載基板交換 ※スイッチ基板を交換しても9回点滅するようなら稀ではあるが室内電気品交換
10	室内DCファンモーター回転異常	①室内ファンがシャーンに当たっていないか確認(電源を切り、手で回してみる) 不具合があれば修正 ファンの当り等ないが回したときに重いようなら室内ファンモーター交換 ②室内ファンモーター電圧確認 DCファンモーターの点検方法参照(P5-65)
11	イオンミストユニット異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 高電圧発生器の電極が汚れていれば掃除する 汚れもなく、コネクタ接触不良もなければイオンミストユニット交換
12	室外回路の異常	①Fケーブルの接続に異常がないか確認し、異常があれば修正 ②室外機セルパチェックを行ってはいればジャンパー線を確認し、そのままなら元に戻す ③リモコンで運転し、室外端子台1番-2番間電圧確認(リモコン操作後3分以内に測定する) ・AC100V(AC200V) OK:室外電気品(制御基板)交換 ・AC100V(AC200V) NG:Fケーブルの接続を再度確認し、異常がなければ室内電気品(制御基板)交換 ④他家電製品からのノイズにより12回点滅になる場合あり
13	IC401 データ読込異常	・室内電気品(制御基板)交換
18	お掃除ユニット異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 クリーニングランプ4秒点灯、1秒消灯参照
19	ベルチェ異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 ミストランプ4秒点灯、3秒消灯参照
20	人検知センサ異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 センサランプ4秒点灯、1秒消灯参照

点滅ランプ	表示理由(点滅回数)	チェックポイント
クリーンランプ(黄色)の点滅	お掃除ユニット異常(4秒点灯、1秒消灯)	①お掃除ユニット部が機械的ロック(フィルターが外れている等)を起していれば修正 ②お掃除ユニット駆動用モータ(CN8)、位置検出SW(CN10)のコネクタ抜け、接触不良があれば修正 ③電源投入時のインチャライズ動作時に、お掃除ユニット駆動用モータ(シャフト)動作確認 ・ワイパーが右端にあるのにモーターから音がする:位置検出SWがワイパーの下に潜り込んでいる ・ワイパーが位置検出SWから離れているのにモーターから音がする:お掃除ユニット駆動用モーター交換 ④位置検出SWの点検 ・位置検出スイッチを押ししているのに右端で更に右に進もうとしている(位置検出スイッチ オープン) ・お掃除ワイパーの位置が右端ではなく、スイッチから離れているがインチャライズ動作時に初めから左に動き出し、数秒進んで止まるを3回繰り返して停止してしまう(位置検出スイッチ ショート) 以上のことがあれば位置検出スイッチ交換 なければお掃除ユニット交換
	フロントパネルオープン(1秒点灯、1秒減光、ライトの点滅中は1秒減光、1秒消灯)	①フロントパネルがきちんと閉じていなければ正しくセットする ②フロントパネル開閉検出SWコネクタに抜け接触不良があれば修正 なければフロントパネル開閉検出SW交換
ミスト・空清ランプ、ミストランプ(黄色)の点滅	イオンミストユニット異常(4秒点灯、1秒消灯)	①イオンミスト用放電電極が汚れていれば清掃する(必ず電源を切ってから行なう) ②高電圧発生器用コネクタ(CN14)に抜け、接触不良、断線等があれば修正 なければイオンミストユニット交換
	ベルチェ異常(4秒点灯、3秒消灯)	①ベルチェ用コネクタ(CN19)に抜け、接触不良、断線等があれば修正 ②ベルチェ用コネクタ(CN19)を外して線間抵抗値(1Ω~4Ωあれば正常)を測定する ・正常:室内電気品(制御基板)交換 ・異常:イオンミストユニット交換
センサーランプ(黄色)、ecoランプ(緑色)の点滅	人検知センサ異常(4秒点灯、1秒消灯)	①電源投入時のインチャライズ動作時にジェットルーバーが動作しなければ上下風向板コネクタ(CN15)を確認 抜け、接触不良、断線等があれば修正 異常がなければ上下風向板モーター交換 ②センサー基板コネクタ(CN20)に抜け、接触不良、断線等があれば修正 異常がなければ下記点検を行う ※25BIは、サービスガイドB609 [12-4、センサー故障判定(P12-16)] 参照 1. 電源プラグを抜き、リモコンの『停止』ボタンを押す 2. リモコンの『ミスト』ボタンを押してから電源プラグを挿入する 3. リモコンの『風あて/よけ』ボタンを押す 4. 1分ほど待ち、センサーランプ点滅確認(待っている間に人検知センサーの前で手を数回振ってみる) ・点滅する:センサー基板交換 ・点滅しない:センサーカバー、フレネルレンズが汚れていれば掃除する

みはりランプ(黄色)の点滅

点滅回数	表示理由	チェックポイント	点滅回数	表示理由	チェックポイント
2	ピーク電流カット	室外機の故障表示機能参照	7	室外サーミスタ異常	室外機の故障表示機能参照
3	異常低速回転		9	通信エラー	
4	切換失敗		10	電源電圧異常	
5	過負荷下限カット		11	強風によるファン停止	
6	OHサーミスタ温度上昇		12	室外ファンモーターロック	
			※1		

室内機 27A・B・C・D・E

タイマーランプ(橙色)の点滅

点滅回数	表示理由	チェックポイント
1	四方弁回路の異常	①室内熱交換サーミスタの抵抗値(25℃:約10kΩ 30℃:約8kΩ 35℃:約6.5kΩ)確認 異常があれば熱交換サーミスタ交換 ②四方弁コイルの抵抗値を確認 異常があれば四方弁コイル交換 異常がなければ四方弁点検
2	強制冷房運転中	室内機の強制冷房SWを押しっぱなし解除する
3	室内回路の異常	室内端子台温度ヒューズ導通確認 ・OK:室内制御基板交換 ・NG:室内端子台交換(Fケーブルの剥き寸法、芯曲り確認修正)
4	室外機異常	・室外機の故障表示機能参照
5	パワーリレー接点溶着	・室内制御基板交換
9	室内熱交換、室温サーミスタ、湿度センサ異常 ※湿度センサー不付機種あり	①室内熱交換、室温サーミスタのコネクタに抜け、接触不良があれば修正 ②室内熱交換、室温サーミスタ抵抗値確認(25℃:約10kΩ 30℃:約8kΩ 35℃:約6.5kΩ) 異常があれば室内熱交換、室温サーミスタ交換 ③湿度センサ搭載機種は、一旦電源プラグを抜き、湿度センサに息を吹きかけ、電源プラグを差し込んでリモコンで運転する ・タイマーランプが9回点滅すれば湿度センサ搭載基板交換 ※湿度センサを交換しても9回点滅するようなら稀ではあるが室内制御基板交換
10	室内DCファンモーター回転異常	①室内ファンがシャーンに当たっていないか確認(電源を切り、手で回してみる) 不具合があれば修正 ファンの当り等ないが回したときに重いようなら室内ファンモーター交換 ②室内ファンモーター電圧確認 DCファンモーターの点検方法参照(P5-65)
11	イオンミストユニット異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 高電圧発生器の電極が汚れていれば掃除する 汚れもなく、コネクタ接触不良もなければイオンミストユニット交換
12	室外回路の異常	①Fケーブルの接続に異常がないか確認し、異常があれば修正 ②室外機セルパチェック機能のある機種は、セルパチェックを行ってはいればジャンパー線を確認し、そのままなら元に戻す ③リモコンで運転し、室外端子台1番-2番間電圧確認(リモコン操作後3分以内に測定する) ・AC100V(AC200V) OK:室外制御基板交換 ・AC100V(AC200V) NG:Fケーブルの接続を再度確認し、異常がなければ室内制御基板交換 ④他家電製品からのノイズにより12回点滅になる場合あり
13	IC401 データ読込異常	・室内制御基板交換
18	お掃除ユニット異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 クリーニングランプ4秒点灯、1秒消灯参照
19	ベルチェ異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 空清ランプ4秒点灯、3秒消灯参照

点滅ランプ	表示理由(点滅回数)	チェックポイント
クリーンランプ(黄色)の点滅	お掃除ユニット異常(4秒点灯、1秒消灯)	①お掃除ユニット部が機械的ロック(フィルターが外れている等)を起していれば修正 ②お掃除ユニット駆動用モータ(CN8)、位置検出SW(CN10)のコネクタ抜け、接触不良があれば修正 ③電源投入時のインチャライズ動作時に、お掃除ユニット駆動用モータ(シャフト)動作確認 ・ワイパーが右端にあるのにモーターから音がする:位置検出SWがワイパーの下に潜り込んでいる ・ワイパーが位置検出SWから離れているのにモーターから音がする:お掃除ユニット駆動用モーター交換 ④位置検出SWの点検 ・位置検出スイッチを押ししているのに右端で更に右に進もうとしている(位置検出スイッチ オープン) ・お掃除ワイパーの位置が右端ではなく、スイッチから離れているがインチャライズ動作時に初めから左に動き出し、数秒進んで止まるを3回繰り返して停止してしまう(位置検出スイッチ ショート) 以上のことがあれば位置検出スイッチ交換 なければお掃除ユニット交換
	フロントパネルオープン(1秒点灯、1秒減光、ライトの点滅中は1秒減光、1秒消灯)	①フロントパネルがきちんと閉じていなければ正しくセットする ②フロントパネル開閉検出SWコネクタに抜け接触不良があれば修正 なければフロントパネル開閉検出SW交換
ミスト・空清ランプ、ミストランプ(黄色)の点滅	イオンミストユニット異常(4秒点灯、1秒消灯)	①イオンミスト用放電電極が汚れていれば清掃する(必ず電源を切ってから行なう) ②高電圧発生器用コネクタ(CN14)に抜け、接触不良、断線等があれば修正 なければイオンミストユニット交換
	ベルチェ異常(4秒点灯、3秒消灯)	①ベルチェ用コネクタ(CN19)に抜け、接触不良、断線等があれば修正 ②ベルチェ用コネクタ(CN19)を外して線間抵抗値(1Ω~4Ωあれば正常)を測定する ・正常:室内電気品(制御基板)交換 ・異常:イオンミストユニット交換

みはりランプ(黄色)の点滅(自己診断メモリー読み出し時のみ表示)

点滅回数	表示理由	チェックポイント	点滅回数	表示理由	チェックポイント
2	ピーク電流カット	室外機の故障表示機能参照	7	室外サーミスタ異常	室外機の故障表示機能参照
3	異常低速回転		9	通信エラー	
4	切換失敗		10	電源電圧異常	
5	過負荷下限カット		11	強風によるファン停止	
6	OHサーミスタ温度上昇		12	室外ファンモーターロック	
			※1		

室内機 28A・B

タイマーランプ(橙色)の点滅

点滅回数	表示理由	チェックポイント
1	四方弁回路の異常	①室内熱交換サーミスタの抵抗値(25℃:約10kΩ 30℃:約8kΩ 35℃:約6.5kΩ)確認 異常があれば熱交換サーミスタ交換 ②四方弁コイルの抵抗値を確認 異常があれば四方弁コイル交換 異常がなければ四方弁点検
2	強制冷房運転中	室内機の強制冷房SWを押しっぱなし解除する
3	室内回路の異常	①室内端子台温度ヒューズの導通確認して溶断時は室内端子台交換(Fケーブルの剥き寸法、芯曲り確認修正) ②コネクタCN1TSの3ピンに抜け、断線等あれば室内電源基板交換 なければ室内電源基板、制御基板交換
5	パワーリレー接点溶着	・室内制御基板交換
9	室内熱交換、室温サーミスタ、湿度センサ異常	①室内熱交換、室温サーミスタのコネクタに抜け、接触不良があれば修正 ②室内熱交換、室温サーミスタ抵抗値確認(25℃:約10kΩ 30℃:約8kΩ 35℃:約6.5kΩ) 異常があれば室内熱交換、室温サーミスタ交換 ③湿度センサ搭載機種は、一旦電源プラグを抜き、湿度センサに息を吹きかけ、電源プラグを差し込んでリモコンで運転する ・タイマーランプが9回点滅すれば湿度センサ搭載基板交換 ※湿度センサを交換しても9回点滅するようなら稀ではあるが室内制御基板交換
10	室内DCファンモーター回転異常	①室内ファンがシャーンに当たっていないか確認(電源を切り、手で回してみる) 不具合があれば修正 ファンの当り等ないが回したときに重いようなら室内ファンモーター交換 ②室内ファンモーター電圧確認 DCファンモーターの点検方法参照(P5-65)
11	イオンミストユニット異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 高電圧発生器の電極が汚れていれば掃除する 汚れもなく、コネクタ接触不良もなければイオンミストユニット交換
12	室外回路の異常	①Fケーブルの接続に異常がないか確認し、異常があれば修正 ②リモコンで運転し、室外端子台1番-2番間電圧確認(リモコン操作後3分以内に測定する) ・AC100V(AC200V) OK:室外制御基板交換 ・AC100V(AC200V) NG:Fケーブルの接続を再度確認し、異常がなければ室内制御基板、電源基板交換 ④他家電製品からのノイズにより12回点滅になる場合あり
13	IC401 データ読込異常	・室内制御基板交換
18	お掃除ユニット異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 クリーニングランプ4秒点灯、1秒消灯参照
19	ベルチェ異常	故障診断表示方法により、故障モードの再表示を行ったときのみ表示 ミストランプ4秒点灯、3秒消灯参照

点滅ランプ	表示理由(点滅回数)	チェックポイント
クリーンランプ(黄色)の点滅	お掃除ユニット異常(4秒点灯、1秒消灯)	①お掃除ユニット部が機械的ロック(フィルターが外れている等)を起していれば修正 ②お掃除ユニット駆動用モータ(CN8)、位置検出SW(CN10)のコネクタ抜け、接触不良があれば修正 ③電源投入時のインチャライズ動作時に、お掃除ユニット駆動用モータ(シャフト)動作確認 ・ワイパーが右端にあるのにモーターから音がする:位置検出SWがワイパーの下に潜り込んでいる ・ワイパーが位置検出SWから離れているのにモーターから音がする:お掃除ユニット駆動用モーター交換 ④位置検出SWの点検 ・位置検出スイッチを押ししているのに右端で更に右に進もうとしている(位置検出スイッチ オープン) ・お掃除ワイパーの位置が右端ではなく、スイッチから離れているがインチャライズ動作時に初めから左に動き出し、数秒進んで止まるを3回繰り返して停止してしまう(位置検出スイッチ ショート) 以上のことがあれば位置検出スイッチ交換 なければお掃除ユニット交換
	フロントパネルオープン(1秒点灯、1秒減光、ライトの点滅中は1秒減光、1秒消灯)	①フロントパネルがきちんと閉じていなければ正しくセットする ②フロントパネル開閉検出SWコネクタに抜け接触不良があれば修正 なければフロントパネル開閉検出SW交換
ミスト・空清ランプ、ミストランプ(黄色)の点滅	イオンミストユニット異常(4秒点灯、1秒消灯)	①イオンミスト用放電電極が汚れていれば清掃する(必ず電源を切ってから行なう) ②高電圧発生器用コネクタ(CN14)に抜け、接触不良、断線等があれば修正 なければイオンミストユニット交換
	ベルチェ異常(4秒点灯、3秒消灯)	①ベルチェ用コネクタ(CN19)に抜け、接触不良、断線等があれば修正 ②ベルチェ用コネクタ(CN19)を外して線間抵抗値(1Ω~4Ωあれば正常)を測定する ・正常:室内電気品(制御基板)交換 ・異常:イオンミストユニット交換

みはりランプ(黄色)の点滅(※自己診断メモリー読み出し時のみ表示する機種があります)

点滅回数	表示理由	チェックポイント	点滅回数	表示理由	チェックポイント
2	ピーク電流カット	室外機の故障表示機能参照	7	室外サーミスタ異常	室外機の故障表示機能参照
3	異常低速回転		9	通信エラー	
4	切換失敗		10	電源電圧異常	
5	過負荷下限カット		11	強風によるファン停止	
6	OHサーミスタ温度上昇		12	室外ファンモーターロック	
			※1		